



【安全は無理せず焦らず 油断せず】・【高齢者 自信過剰は事故のもと】

■ 熱中症にご注意ください

熱中症予防には水分補給と暑さを避けることが大切です。喉が渴いていなくても水分補給はこまめに行う、現在の気温を把握する、通気性のいい服装、エアコン・扇風機の利用など、就業時はもちろん、日常生活においても熱中症を防ぐ対策をしましょう。

危険な暑さが続いています。「意識がおかしい、自分で上手に水分補給ができない」など、こんな時は躊躇せず救急車を呼びましょう。

■ ゲリラ豪雨に注意しましょう

ゲリラ豪雨とは短時間で局地的に集中して降る大雨のことで、急速に発達した積乱雲によって発生します。突発的に降るため、その予測は困難であり、気象情報や起きている現象から危険レベルを判断し、行動することが重要になってきます。

ゲリラ豪雨の前兆

- ・ 真っ黒な雲が近づいてきた
- ・ 雷の音が聞こえてきた
- ・ 急に冷たい風が吹いてきた

ゲリラ豪雨が発生したら まず安全確保

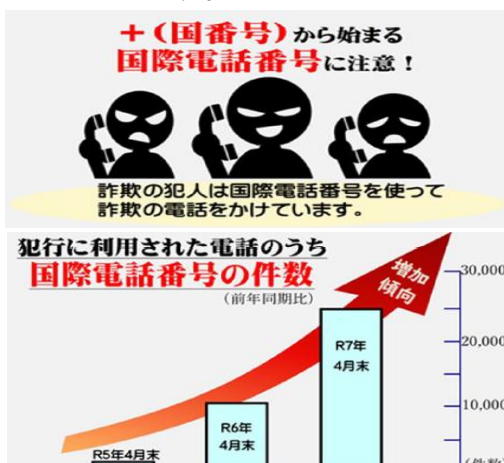
- ・ 屋外にいる場合は、すぐ安全な建物に避難し、窓から離れた場所で待機
- ・ 急な増水等の危険があるため、河川には近づかない
- ・ 車が水没して動かなくなる危険があるため、冠水しやすいアンダーパスは無理して通らない
- ・ 地下にいる場合は地上（屋内）へ移動

屋外での就業や自転車・徒歩での往復途中の場合は、すぐに安全な建物に避難しましょう。車の運転中に遭遇した場合、激しい雨で前が見えなくなってしまうことがありますので、ゆっくり速度を落とし、ヘッドライトやハザードランプを使用して自車の存在を知らせ、周囲の状況を確認しながら慎重に運転しましょう。

ゲリラ豪雨だけでなく、他の災害においても日頃からの備えが大切です。住まい周りの点検やハザードマップの確認、非常用品の準備・備蓄などできることから始めましょう。

■ みんなでとめよう！！ 国際電話詐欺

警察庁より、国際電話サービスを悪用した詐欺被害防止に向けて周知依頼があり、詐欺等の犯罪に国際電話番号が悪用されることが多く、国際電話サービスの休止について広く社会に呼び掛け社会全体の機運を醸成する活動を「みんなでとめよう！！国際電話詐欺井みんとめ」と呼称し全国警察を挙げて実施しているとのことです。



被害の多くは 60～80歳代

固定電話

国際電話の発信・着信は 無償で休止できます

国際電話不取扱受付センター
0120 - 210 - 364

オペレーター案内 平日8:00～17:00
自動音声案内 平日・土日祝24時間

Webからの申込み
<https://www.kokusai-teishi.com>

20～30歳代の被害が増加

スマートフォン

- ◆ 携帯電話機の発信信設定を正しく行いましょう。
- ◆ キャリアの着信拒否サービスや電話着信規制アプリのご利用をおすすめしています。

警察庁・SOS47 特殊詐欺対策ページ

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/sos47/case/international-phone/>

みんとめ